



地域情報の充実を目指し「小型無線中継車」を導入

CNCIグループの株式会社キャッチネットワーク（本社：愛知県刈谷市、代表取締役社長：森 雅博、以下「キャッチ」）は、取材時の機動力を高めるため「小型無線中継車」を新たに導入いたしました。

地域の祭りやイベント会場からの中継、収録はもちろん、災害現場からの情報発信にも使用し、地域密着メディアとしてさらなる体制強化をはかります。

10月28日（土）に開催される「刈谷アニメcollection2017」取材の際にも本中継車を活用する予定です。

◆小型無線中継車 概要



少人数かつ省スペースで取材 小型中継車だからこそその機動性を実現

- ・収縮ポールにより地上12mの高さから撮影可能
- ・カメラ、中継車間を無線伝送するためカメラケーブルが不要
- ・携帯電話回線や無線LANスポットを利用した映像伝送により突発的な生中継にも対応可能
- ・5GHzの拠点間無線伝送の機能を搭載
最長20km（中継車からキャッチネットワーク社屋まで）の映像転送を行うことができる
- ・発電機を搭載しているため、外部電源が不要

※車両仕様に関しては、別紙を参照ください。



◆地域に愛される個性豊かな中継車を目指して



車両デザインを手がけたのは 刈谷市出身の漫画家 ののやまさき さん

小型中継車の車両には、漫画家のののやまさきさんが故郷のために創作した5人のオリジナルキャラクターが活き活きと描かれています。

キャラクターたちは、取材機材をモチーフにしたアイテムを持ち子どもから大人まで楽しめるデザインとなっています。

※ののやまさきさんのプロフィールは、別紙を参照ください。

本件に関する問合せ先

株式会社キャッチネットワーク コンテンツ制作本部 制作技術課 加藤 祐介

電話：0566-27-5555（9:00～18:00）

FAX：0566-27-5556

e-mail：seisaku-win@katch.co.jp

◆小型中継車 仕様

車両：トヨタ レジアスエース
スイッチャー：SONY製 MCS-8M
カメラ：Panasonic製 AK-HC3500（2台）
Panasonic製 AG-UX180（1台）
※カメラ～小型中継車間無線伝送装置
（IDX製：CW-F25）搭載
ポールカメラ：AW-HR140搭載



本社伝送装置：
光伝送装置：CANARE製 EO3G-100
モバイル伝送装置：AVIWEST製 DMNG PRO180
無線伝送装置：RAD製 Airmux5000

◆ののやまさきさんプロフィール



代表作：
「エンマ」（発行所：講談社）
「天元突破グレンラガン 男シリーズ
（男一匹編・男どアホウ！編・決戦！男組編）」
（発行所：ヒーローズ）
「テラフォーマーズ外伝 鬼塚慶次」（発行所：集英社）

2000年 愛知県立刈谷北高等学校 卒業
名古屋造形芸術大学（現 名古屋造形大学）入学
4年生夏から「鋼の錬金術師」の作者である荒川弘さんの
アシスタントを務める。

2004年 名古屋造形芸術大学卒業
2008年 「エンマ」でデビュー（2008年～2010年連載）